



翌朝は夜中の3時起床。4時には、バスが出発という強行スケジュールであったが、全員が時間を守りニューヨークからデトロイトへ空港と予定通りに到着できた。空港では、最後の買い物を楽しむ姿があった。この研修中、どこのトイレも男子小便器の位置が日本のそれよりも10cmほど高く、体格の差を痛切に感じたのは生徒も同様であろう。中部国際空港で日本のトイレに入り、日本へ戻ってきたことを実感する。到着ロビーから外で待っていているバスへ移動すると、日本の蒸し暑さが肌にまとわりつくようであった。日本の夏のほうが厳しく感じたのは、私だけではあるまい。

家族が待つ八百津町には、午後5時40分ごろ到着。帰着解散式では、無事の帰国と研修の成功を報告。生徒たちにとっても我々引率者にとっても素晴らしく大きな価値のある10日間になった。その夜、お土産話を語る明るい声が、家族の団らんの時間を作ったことだろう。

最後になりましたが、この研修を成功させるために、尽力して下さった八百津町教育委員長・山田登様、教育長・堀部義郎様をはじめ教育委員会関係者のみなさま、10日間をコーディネートして下さった近畿日本ツーリストのみなさまに、深く感謝の意を表し団長の報告とさせていただきます。



海外派遣事業に参加した中学3年生20人の感想 (順不同・敬称略)



各務 巧真
(八百津東部中)

僕がこの海外派遣で特に楽しかったのはホームステイです。自分から頑張って英語を話し、ホストファミリーの方に伝わった時はとても嬉しかったです。初めは心配だったけど、今はもう一度アメリカに行きたいと思います。



石井 祐成
(八百津中)

僕は、今回の研修で少し大人になれたと思います。こんなに家を離れたことはなかったです。ホームステイで自分から進んで英語を話し、テレビなどでしか見たことのない多くの物を見ることができたりと、視野が広がりました。世界は広い！と思いました。この経験を今後の生活に活かしたいです。



吉田 隼人
(八百津中)

研修では、日米の文化・生活様式の違いを学びました。食事での道具の違い、食事に対する考え方の違いを知る事ができました。たくさんの方々のおかげでこんな体験ができました。吉田茂さんを始めとするみなさま、本当にありがとうございました。



西野 友理
(八百津中)

一番の思い出はホームステイです。たくさんお話をしたり、一緒に出かけたりできて楽しかったです。ホロコーストミュージアムでは平和の尊さを肌で感じる事ができました。研修を支えてくれたすべての方への感謝の心を忘れず、今回の研修での学びを活かして生活していきたいです。



リバーモア 真哉
(八百津中)

アメリカ研修を通してたくさんのことを学びました。特に大切なコミュニケーションでは、言葉が分からなくても知っている単語を使ったり、ジェスチャーを使ったりして会話することができました。とても楽しく触れ合うことができてよかったです。



川合 愛
(八百津中)

最初はホームステイに不安しかなかったけど、すごく楽しく過ごせました。また、進路を決める上でとても影響を与えてくれるとても素晴らしい機会でした。協力して下さった、親、教育委員会の方々、先生、吉田茂さんなどに感謝したいです。



渡邊 羽瑠奈
(八百津中)

この研修を通して私はとても成長できたと思います。ホームステイでは自分からアピールをしたりして日本にいる時よりも積極的に人と関わることができました。この研修に参加することができてとても良かったと思います。



中屋 瑠威
(八百津中)

今回のアメリカ研修で僕は多くのことを学びました。アメリカと日本の文化・生活の違いを知ることができました。ジャパナイトパーティーやホストファミリーと過ごす時間の中で日本の伝統を伝えることができ、日本に興味を持ってくれたので良かったです。